

# 星 宙 通 信

2024  
8月

浪合パーク  
2024.7.18発行  
#3

七夕といえば、7月7日ですが、本来の七夕は旧暦の7月7日になります。今年は8月10日がこれにあたり「伝統的七夕」とよびます。天の川の兩岸に輝く織姫と彦星。これに1等星デネブを加えれば「夏の大三角」になります。天の川はこの三角形の中を通っていますから、天の川探しにも役立つ星たちです。織姫はこと座のベガ、彦星はわし座のアルタイル、そしてはくちょう座のデネブの3つが輝きます。天の川はここから南天の星座、いて座、さそり座へと続いています。

## 8月の注目トピック

- ① 「**伝統的七夕**」…旧暦七夕。今年は8月10日が伝統的七夕。来年は8月29日になります。
- ② 「**スピカ食**」…10日、1等星スピカが月に隠されます！双眼鏡でも楽しめるでしょう。
- ③ 「**ペルセウス座流星群**」…三大流星群の一つ。8月12日にピークを迎えます。



## 8月の夜空

4日(日) ● 新月	7日(土) (二十四節気) 立秋
10日(土) 伝統的七夕 22時22分頃スピカ食	12日(月) ペルセウス座流星群が極大
13日(火) ● 上弦 20日(火) ● 満月	22日(木) (二十四節気) 処暑
26日(月) ● 下弦	

8月は何と言ってもペルセウス座流星群！鑑賞しやすい時期で月の条件もまずまず。



## 今月のビックイベント①

### 伝統的七夕&スピカ食

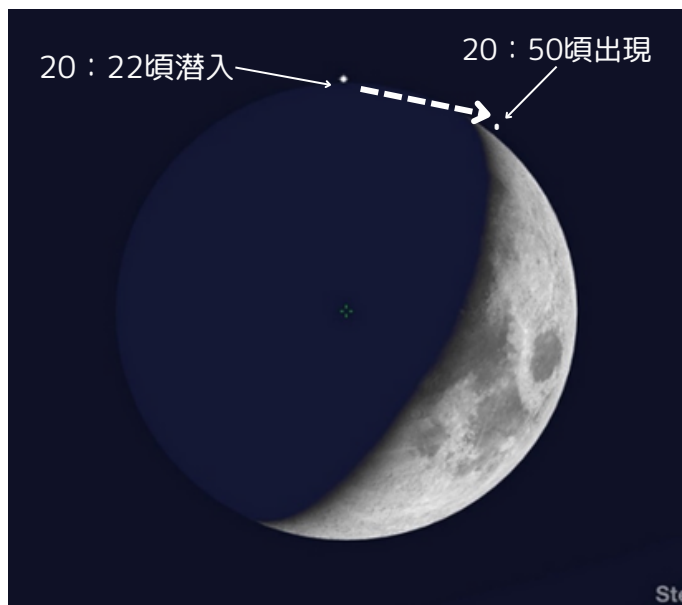


七夕は7月7日ですが、本来は月の巡りを元に作られた旧暦の7月7日が七夕であり、区別するために伝統的七夕と呼びます。今年は8月10日が伝統的七夕になります。旧暦では新月が1日目なので、七夕は必ず7日目の月になります。今年は、この日に「スピカ食」も起こります。

月が太陽を隠す現象を「日食」、太陽系の惑星を隠すことを「惑星食」と呼びますが、8月10日夜20時22分頃、1等星の恒星おとめ座のスピカが隠されます。これは「恒星食」という現象ですが、その名に因んで「スピカ食」と呼びます。スピカは明るい1等星なので、七夕の月に隠れ、また出現する様子は双眼鏡や望遠鏡で観察して楽しむことができます。

8月10日の伝統的七夕の夜20時22分頃、おとめ座の1等星スピカが月に隠される「星食」が起こりますが、星の名称に因んで「スピカ食」と呼びます。七夕の月に1等星スピカが隠れ、また20時50分頃出現する様子は、双眼鏡や望遠鏡で観察して楽しむことができます。

図参照→



Ste

